



元氣とタイムリーな情報を提供する

五十嵐レポート

発行:「町コン」五十嵐 勉 平成24年03月19日 第554号「週刊五十嵐レポート」

競争から「個性」

平成24年3月17日(土曜日)、日経新聞スポーツ欄の記事「世界プロサッカー選手の半数 Jリーグの最低年俸以下」から。(町コンブログも参照)

「サッカー選手の移籍で移籍金が伴うケースはわずか10%。70%が契約切れやアマチュアの選手を獲得していた。統計では、選手の平均年俸は推定24万4000ドル(約2050万円)。これは一部の高給取りが押し上げた数字。プロ選手の半分が日本のJリーグにおけるA契約選手の最低年俸480万円を下回る4万3000ドル(約360万円)以下の収入しか得ていない。」

平成24年3月16日(金曜日)、日経新聞スポーツ欄「サッカー人として」(三浦知良)から。(町コンブログも参照)

「僕はいま自分ができているサッカーが楽しい。でも気をつけたいのは器用貧乏。この世界、『あいつは全部できる』というのは『あいつはどれもできない』という意味になるから怖いんだ。最後のペナルティエリアで何ができるか。本当に何でもできるかがそこで問われる。監督に注意されて抑えられてしまう個性なら、半端な個性であり半端な実力なんだ。」

飛び抜けた個性、怖がられる存在にならないと。半端に甘んずる気はない。『これだけは絶対』という個性を求めていくよ。」

2050万円(平均年俸):360万円(選手の半数の年俸) 6:1。これが現実。サッカーも企業経営も、ハンディがない、完全な競争社会。

カズこと三浦知良のコメントにあるように半端な個性は半端な実力。飛び抜けた個性、怖がれる存在になること。

ここでいう「個性」は自社の「強み」と解釈できる。まずは自社の「強み」を発見することである。次に半端な強みから飛び抜けた強みに磨くこと。

これは部分1位、小規模1位を目指すことと同義語と考える。いかに競争から抜け出すか。ここにかかっている。

ちょっと
気になる出来事

1ヶ月以上も前の2月13日付の日経新聞の記事「円高周期、近づく転換点」。

「輸出の不振や燃料費の高騰を背景に、2011年の日本の経常黒字は4割を超える大幅減となった。将来の赤字転落への連想もあってか、円相場は発表前の1ドル=76円台から一時は77円81銭まで下落した。これが円高局面の『終わりの始まり』になるかもしれない。」

「『変動相場が導入された1970年代以降、円高局面は最長でも5年程度』UBS銀行の植野大作外国為替ストラテジストは指摘する。長期的な循環論からみた円相場の転換点が近づいているという」

3月18日現在、1ドル=83円前後。円高から円安基調へ移行していることは事実。それに伴って、日経平均株価は1万円台へ。

気持ちは楽になりつつある。



一口メモ
成功の秘訣

まだこんなにも残っている

さあ元気をだそう！すべてが終わりだといっても、まだ残っているものがたくさんあるではないか。

道の選択権 トラブルにどう対処するかを選ぶリーダーシップ

その転換を自分の成長にどう活用するかを選ぶ自由

自分のために前進する自由

数え切れない未知の可能性

過大評価でも過小評価でもかまわないがエキサイティングなチャンス

自分の隠れた才能 使用されずじまいの財産

未知へ出られるスイングドア

未来は明るい！どの道を選んで充実した人生を送るか、

100%あなたの決断にかかっている。

ロバート・シュラー著「いかにして自分の夢を実現するか」(三笠書房)

週刊五十嵐レポート 毎週月曜日発行 月刊五十嵐レポートダイジェスト

町コンランチエスター経営戦略塾「会社成功塾」 毎週日曜日 午前10時~12時。

町コン・ランチエスター経営戦略セミナー 毎月東京開催

㈱五十嵐コンサルティングオフィス 〒133-0051東京都江戸川区北小岩6-21-5

03-3659-7703 Fax03-3659-7077 tigaras@attglobal.net

